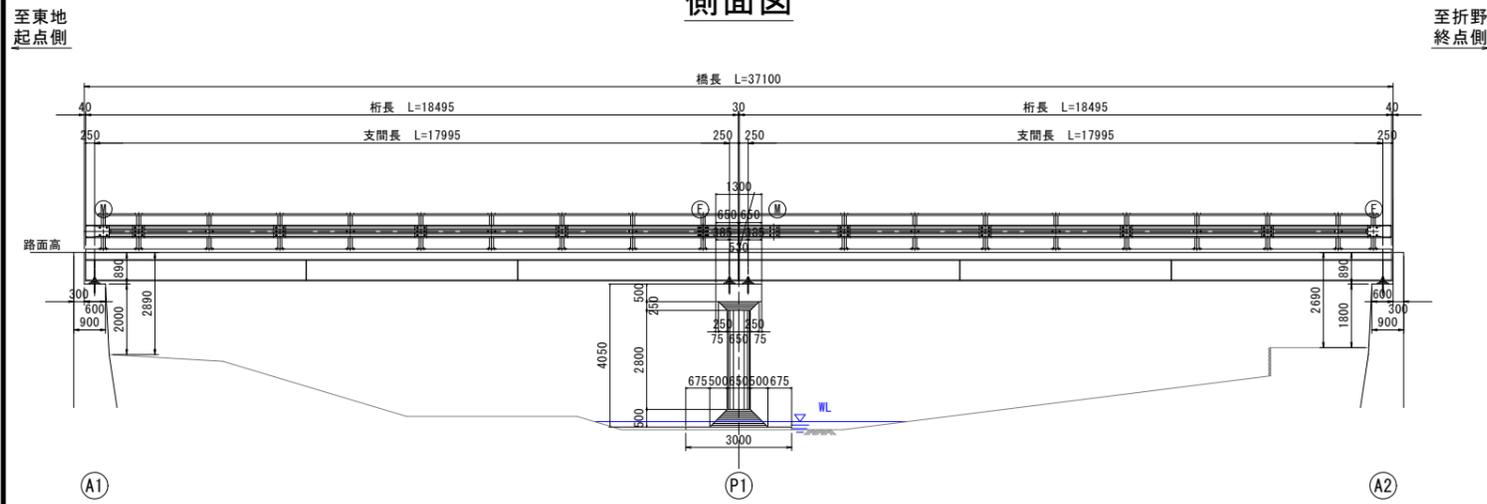
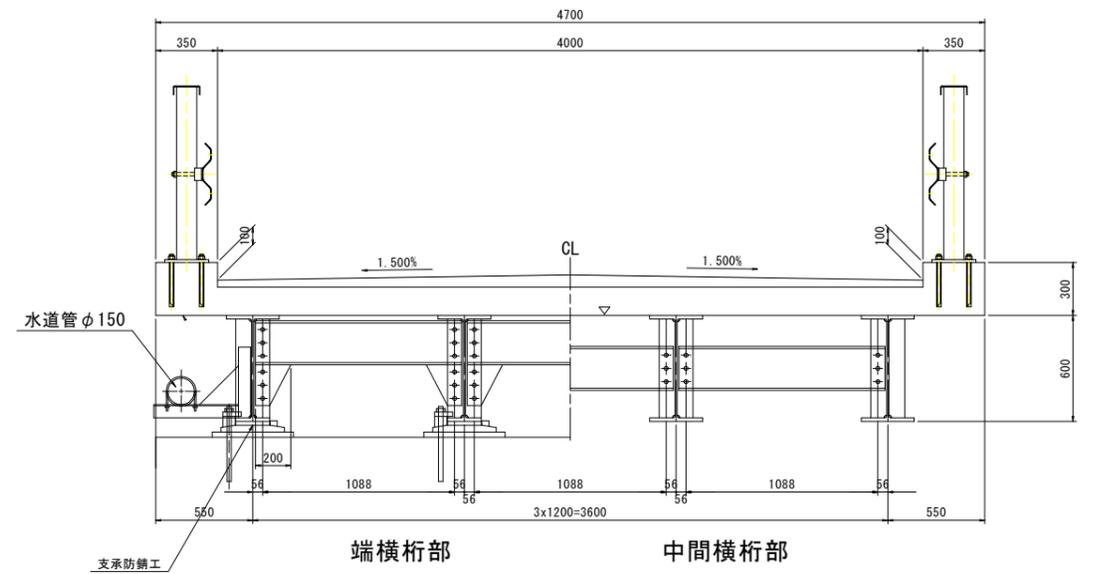


補修一般図 S=1:100

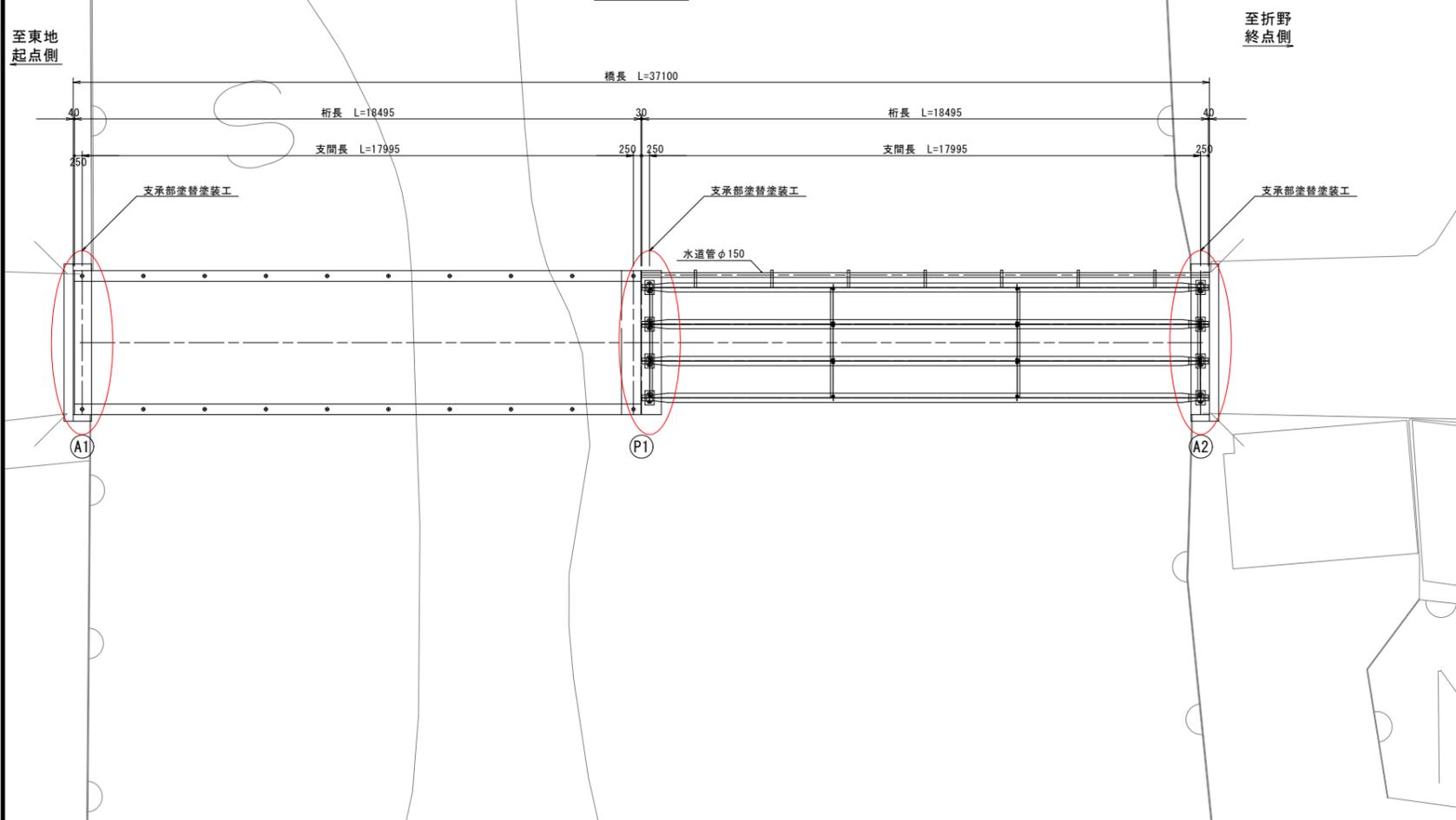
側面図



上部工断面図 S=1:20



平面図



折野八幡橋

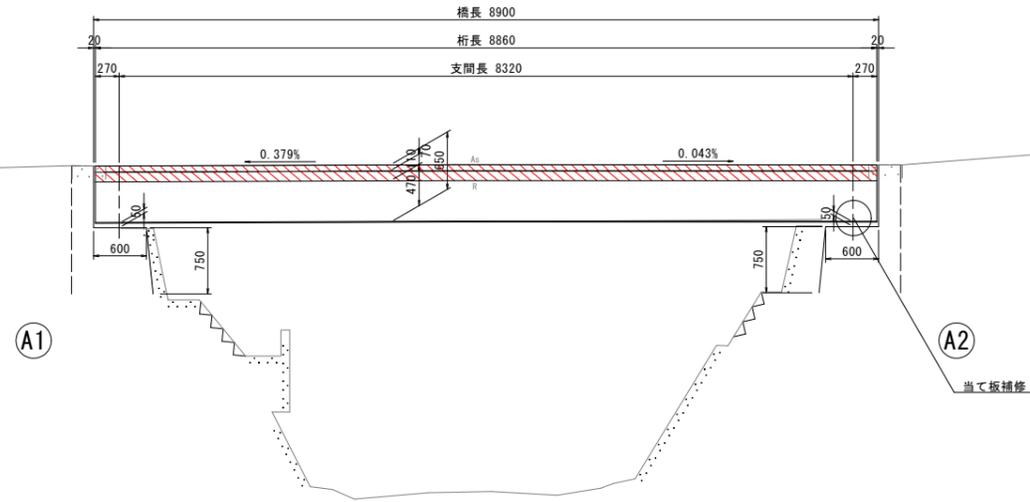
図面番号	第 1 号	図面総数	全 3 葉
工事名称	折野八幡橋外橋梁補修工事		
図名	補修一般図	縮尺：図示	
製作年月	令和 6 年 7 月	所属年度	令和 6 年度
係員	課長	副課長	係長 係員 設計・製図 照査

鳴門市 都市建設部 土木課

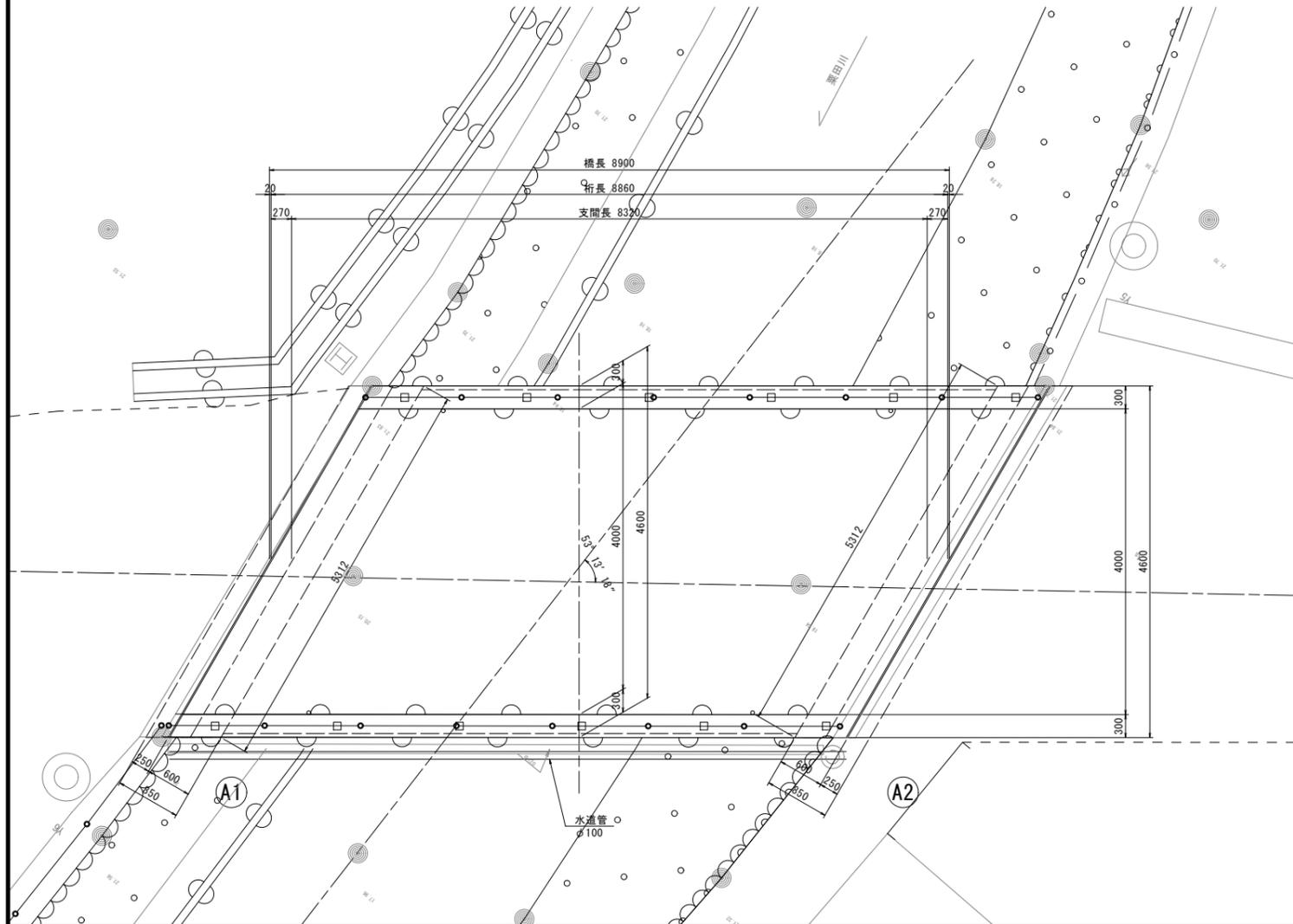
補修一般図 S=1:40

粟田中央線1号橋

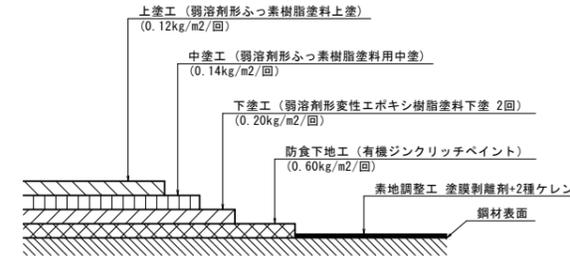
側面図



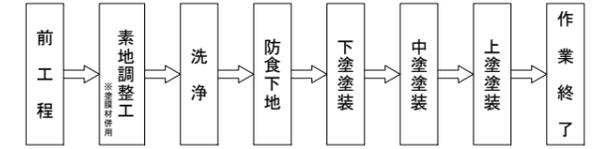
平面図



塗替え塗装要領 (Rc-II 塗装系)



塗替塗装工フロー図



※留意点

- ・本橋梁は設計図書及び完成図書が存在せず、現地寸法計測により作図している。
- ・工事の際には、足場設置後に寸法計測を行い、相違が無いことを確認すること。
- ・本橋梁は塗膜調査の結果、鉛が含まれているため、塗膜剥離剤+2種ケレンによる素地調整を行う。
- ・剥離剤は塗料との相性により剥離時間が異なるため、施工時に試験を行い、最適な材料を選定することが望ましい。

仕様一覧

		(Rc-II 塗装系)	
塗装工程	塗料名	使用量 (g/m ²)	塗装間隔
素地調整	塗膜剥離剤+2種ケレン		4時間以内
下塗	有機ジンクリッチペイント	600	1日~10日
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1日~10日
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1日~10日
中塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	140	1日~10日
上塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	120	1日~10日

粟田中央線1号橋

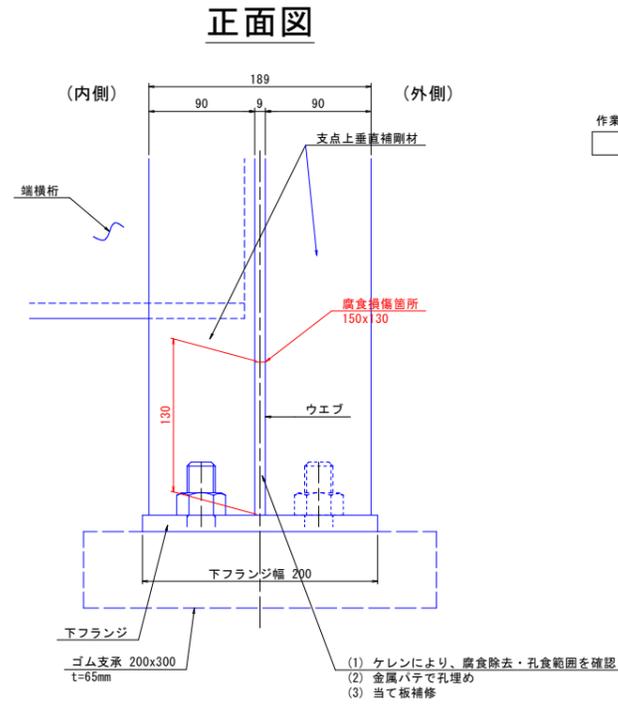
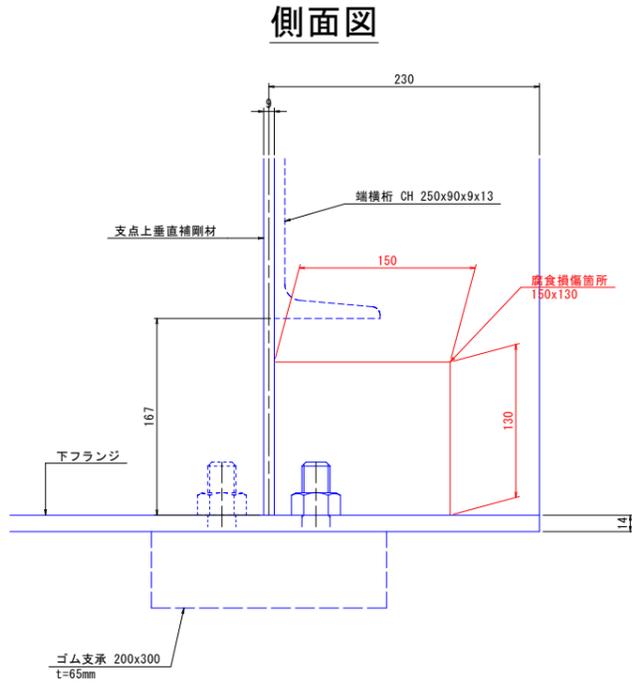
図面番号	第 2 号	図面総数	全 3 葉
工事名称	折野八幡橋外橋梁補修工事		
図名	補修一般図	縮尺：図示	
製作年月	令和 6 年 7 月	所属年度	令和 6 年度
係員	課長	副課長	係長 係員 設計・製図 照査

鳴門市 都市建設部 土木課

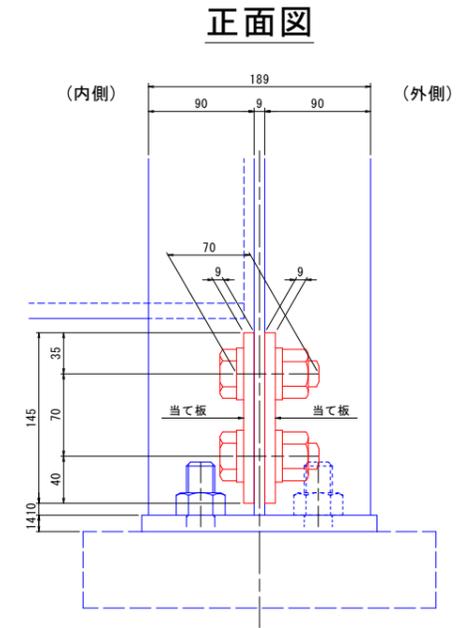
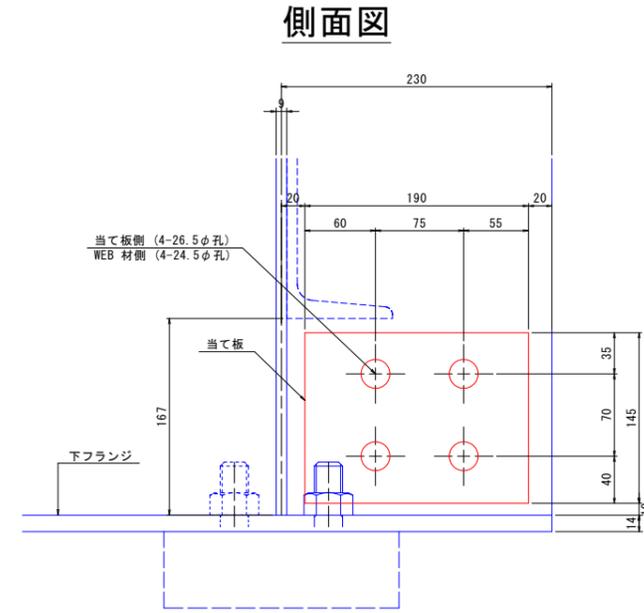
当て板補修詳細図 S=1:3

G4桁終点側(損傷箇所①)

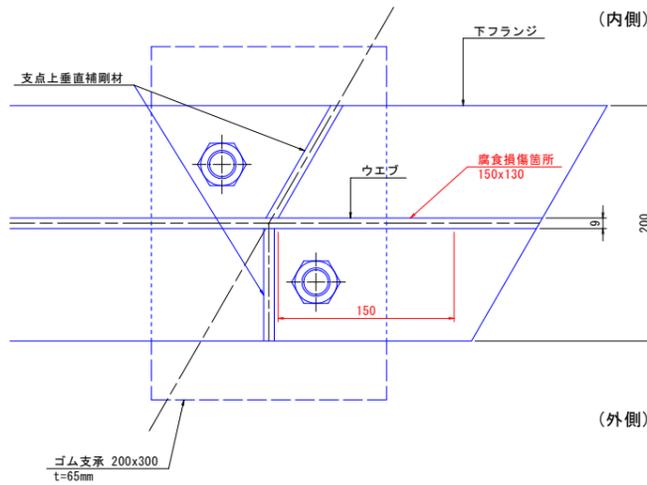
現況図



あて板補修図



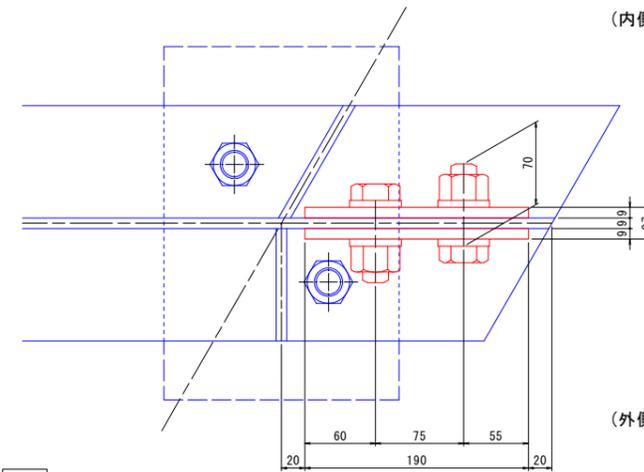
平面図



<施工要領>

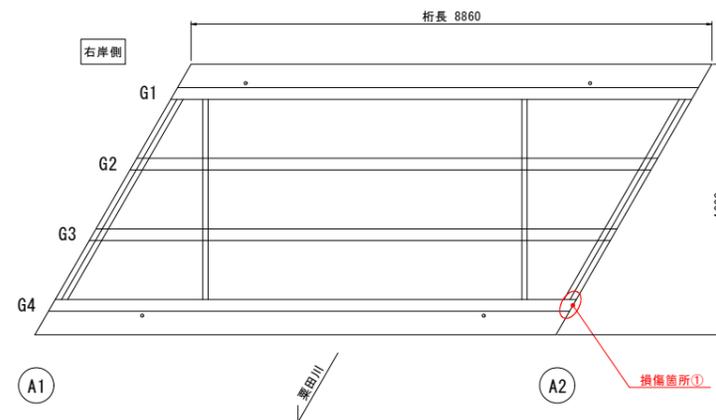
1. ケレンを行い孔食、減肉範囲を確認し、補修範囲を決定する。
2. 減肉、孔食箇所は金属パテで孔埋め補修を行う。
3. 金属パテで孔埋め完了後、当て板による補修を行う。

平面図



鋼材数量(1箇所あたり・全1箇所)
 2-WEB PL 145x 9x190(SS400)
 4-HTB M22x70(F10T)

位置図



注)
 1. 孔食、減肉範囲により、適宜あて板寸法を決定すること。

栗田中央線1号橋

図面番号	第 3 号	図面総数	全 3 葉
工事名称	折野八幡橋外橋梁補修工事		
図名	当て板補修詳細図		縮尺：図示
製作年月	令和 6 年 7 月	所属年度	令和 6 年度
係員	課長	副課長	係長 係員 設計・製図 照査

鳴門市 都市建設部 土木課